

社会資本総合整備計画													防災・安全交付金			令和08年01月28日		
計画の名称	美しい自然とゆたかな吉備文化にはぐくまれた快適な総社（防災・安全）																	
計画の期間	令和08年度 ～ 令和12年度（5年間）												重点配分対象の該当					
交付対象	総社市																	
計画の目標	長寿命化対策・老朽管対策調査を計画的に実施し、快適な生活を確保する。																	
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		3,310	A	3,310	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8	R10	R12
1	①総社市第2期ストックマネジメント計画に基づく、処理場及びポンプ場の長寿命化対策実施率を0%（R8）から50%（R12）に増加させる。			
	①処理場・ポンプ場における長寿命化対策実施率 長寿命化対策完了済処理場・ポンプ場数（箇所）÷ストックマネジメント計画における長寿命化対策対象処理場・ポンプ場数（箇所）×100	0%	38%	50%
2	②総社市第2期ストックマネジメント計画に基づく、污水管渠の調査実施率を0%(R8)から65.9%(R12)に増加させる。			
	②污水管渠の調査実施率 調査済污水管渠延長（Km）÷ストックマネジメント計画における調査対象污水管渠延長（Km）×100	0%	49%	66%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	総社市	直接	総社市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（ストックマネジ メント計画策定 処理場 ・ポンプ場）	計画策定等	総社市	■	■	■	■	■	100		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	総社市	直接	総社市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント支 援事業（ストックマネジ メント計画策定 管渠）	計画策定等	総社市	■	■	■	■	■	100		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	総社市	直接	総社市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（調査・計画・設 計 処理場）	委託費	総社市	■	■	■	■	■	100		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	総社市	直接	総社市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（総社下水処理場 ）	電気設備工事（管理棟・汚泥 濃縮棟・計量器室・送風機棟 ・塩素滅菌室・水処理棟）	総社市	■	■	■			400		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-005	下水道	一般	総社市	直接	総社市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（清音浄化センタ ー）	電気設備工事（管理汚泥棟・ 汚泥ポンプ室・ポンプ棟）	総社市	■	■	■			150		策定済
		ストックマネジメント																	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-006	下水道	一般	総社市	直接	総社市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（総社下水処理場 ）	汚泥脱水設備・電気設備・土 木工事	総社市	■	■	■			900		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-007	下水道	一般	総社市	直接	総社市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント支 援事業（総社下水処理場 ）	送風機設備・電気設備・土木 工事	総社市					■	■	920		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-008	下水道	一般	総社市	直接	総社市	ポンプ 場	改築	ストックマネジメント支 援事業（調査・計画・設 計 ポンプ場）	委託費	総社市				■	■	■	60		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-009	下水道	一般	総社市	直接	総社市	ポンプ 場	改築	ストックマネジメント支 援事業（宮ノ後汚水中継 ポンプ場）	ポンプ設備・電気設備・土木 工事	総社市						■	140		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-010	下水道	一般	総社市	直接	総社市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント支 援事業（調査・設計 管 渠）	委託費	総社市	■	■	■	■	■		100		策定済
		ストックマネジメント																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-011	下水道	一般	総社市	直接	総社市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント支 援事業（総社処理区）	長寿命化対策工事（Φ200～1 100）L＝3.5Km	総社市	■	■				30		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-012	下水道	一般	総社市	直接	総社市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント支 援事業（山手処理区）	長寿命化対策工事（Φ300 L ＝0.5Km）	総社市	■	■				10		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-013	下水道	一般	総社市	直接	総社市	管渠（ 汚水）	改築	地震対策事業（総社処理 区）	管渠の耐震化対策（Φ300～8 00）L＝0.7km	総社市	■	■	■	■	■	300		策定済
		上下水道耐震化計画																	
											小計						3,310		
											合計						3,310		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R08				
配分額 (a)	237				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	237				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	237				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 美しい自然とゆたかな吉備文化にはぐくまれた快適な総社（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①個別処理と経済比較に関する上位計画等との適合	
I. 目標の妥当性 1) 都道府県構想（クリーンライフ100構想）に適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検（4つの点検）」の実施結果を反映している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指針・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と下水道認可区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 5) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

[illegible]

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

